

京都第二赤十字病院医学雑誌投稿規程

本誌は広く医学に関する総説・原著・臨床研究・症例報告・記録・統計・業績などを掲載し年一回以上発行する。

1. 投稿資格

- (1) 投稿原稿の著者は京都第二赤十字病院勤務者及び関係者に限る。ただし、編集委員長が認めるものはこの限りではない。

2. 著作権

- (1) 本誌に掲載された論文（図・表含む）の著作権は、京都第二赤十字病院に帰属する。
- (2) 京都第二赤十字病院は本誌に掲載された著作物の全文又は一部を電子化し、コンピュータネットワーク上で公開することができる。本誌に投稿された論文は原則として赤十字リポジトリで公開する。

3. 投稿論文の種類

- (1) 総説（依頼原稿のみ）、原著（臨床研究など）、症例報告、活動報告など医療に関係する論文を掲載するが、未発表または他誌への投稿予定のないものに限る。

4. 投稿論文の様式

- (1) 原稿には、題名、英文タイトル、著者名、ローマ字著者名、所属（和文、英文）、要旨（和文400字以内、英文200～400語）、Key Words（日本語、英語それぞれ3～5ヶ）を添えること。
- (2) 原稿は新かなづかいを用い、医学用語を除き当用漢字とする。また楷書、横書きとする。外国語は極力避け、その使用は適当な日本語がない場合に限る。その場合の外国語は半角文字を用いること。
- (3) 表題には略語を用いないこと。ただし略語を使用したほうが分かりやすい場合は認められる。本文中に略語を用いる場合は、一般に使われているものに限る。その場合、初出の際に省略しない語を記載し、括弧内に略語を示すこと。
- (4) 原稿は原則としてA4用紙1枚に40×20文字とし、20枚以内（16,000字）とする。図表を使用する場合は、図表をくみ込む場所を原稿中に指定すること。
- (5) 図表・写真はそれぞれ原稿0.5枚として枚数計算する。他文献から図表を転載する場合は著者自身が手続きをし、出典を明示し、引用許諾を示すこと。
- (6) 数字はアラビア数字を用い、度量衡の単位は、kg, g, mg, µg, cm, mm, l, dl, ml, µl, mEq/l, mg/dl などとする（mm³, cmm は用いず µl を用いること）。また外国人名は原語で、薬品は一般名を原則とする。
- (7) 引用文献は、文中に引用順に肩付き番号をつけ、本文の末尾に番号順に整理して記載すること。著者名は3名までは全員を記載する。4名以上の著者の場合は3名までを記載し、「他」あるいは外国語文献の場合は「et al」とすること。発行年は西暦を、ページは通巻ページを用いる。雑誌名は外国語文献の略記はIndex Medicus に従い、国内文献の略記は医学中央雑誌刊行会・医学中央雑誌収載誌目録略名表に従うこと。Index Medicus, 医学中央雑誌刊行会・医学中央雑誌収載誌目録略名表にない雑誌は雑誌名を略せずそのまま用いる。

引用文献記載は次の形式による。

- イ. 雑誌の場合：著者名、表題、雑誌名、発行年；巻：最初ページ～最終ページ。

例(1) Beltramin AU, Hertzig ME. Sleep and bedtime behavior in preschool-aged children. *Pediatrics* 1983; 71: 153-158.

例(2) 鈴木義之. 細胞生物学からみた遺伝性酵素欠損症の病態. *日児誌* 1984; 88: 405-408.

例(3) Baum PA, Barkovich J, Koch TK, et al. Deep gray matter involvement in children with acute disseminated encephalomyelitis. *AJNR* 1994; 15: 1275-1283.

例(4) 冠木智之, 田村英一郎, 大宜見力, 他. マイコプラズマ感染症, アセトアミノフェン両者が発症に関与したと思われる Stevens-Johnson 症候群の1男児例. *小児感染免疫* 2006; 18: 143-146.

ロ. 単行本の場合：著者名、書名、版数、発行社の所在地名：発行社、発行年。

例(1) Cohen MM. The child with multiple birth defects. New York: Raven Press 1982.

例(2) 松永 英. 日本における遺伝性疾患の頻度. 日暮 眞編. 遺伝相談. 小児科 Mook 32. 東京: 金原出版, 1984: 1-11.

ハ. 分担執筆による単行本の中の分担部分の引用の場合：著者名、分担執筆部分の表題、編集者名、書名、版数、発行社の所在地名：発行社、発行年；分担部分の最初ページ～最終ページ。

例 (1) Dorken B, Moller P, Pezzuto A, et al. CDw 75. In: Knapp W, Dorken B, Gilks WR, et al, eds. *Lymphocytotyping IV: white cell differentiation antigens*. New York: Oxford University Press, 1989: 109-110.

ニ. 電子資料の場合：作成者、タイトル：URL[参照年月日]

例(1) 日本循環器病学会. 小児期心疾患における薬物療法ガイドライン：http://www.j-circ.or.jp/guideline/pdf/JCS2012_sachi_h.pdf [accessed 2013-5-15]

5. 倫理及びプライバシー保護に関する注意事項

- (1) 投稿論文においては「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省）など国が定める医学研究に関する指針及びヘルシンキ宣言（世界医師会）を遵守する。プライバシー保護及び倫理的配慮において、個人を同定できないよう個人情報を保護する。

6. 利益相反

- (1) 利益相反（Conflict of Interest: COI）関係については論文の末尾（参考文献の前に）記載する。COI 状態がない場合にも、その旨を記載する。

7. 投稿論文の採択

- (1) 論文の採否は編集委員会が指名した2名以上の査読に基づき、編集委員会が決定する。
- (2) 投稿論文は原則として返却しない。

8. 投稿論文の校正

- (1) 校正は筆者校正一回とする。なお用語やかなづかいは編集の際に訂正することもある。

9. 掲載料

- (1) 掲載料は無料とし、掲載原稿には掲載誌1部と別刷30部を贈呈する。それ以上の別刷は10部単位で申し込み実費負担とする。
- (2) 原稿は図表を含め、原則としてモノクロとするが、カラー掲載については実費徴収とする。

10. 投稿方法・投稿先

- (1) 投稿原稿を収録したCD-ROM等の電子媒体（外部記録メディア、リムーバブルメディア）をチェックリストとともに編集委員会に提出する。

11. 投稿規程の改訂

- (1) この投稿規定は編集委員会にて変更されることがある。（附則）

令和2年7月1日一部改訂